

日本財託 中古型ワンルーム投資

相続対策セミナー定期開催

日本財託（東京都新宿区）は、相続対策に関するセミナーの定期開催に乗り出す。重吉勉社長は「地価と株価の下落、家賃の下落、増税というトリプルパンチが資産家を襲っている」として、東京にある中古型ワンルームマンションを活用した相続対策を広めていく。

第1回は10月に開催したところ、40～50代を中心に幅広い世代から関心を集め、100人近くが参加した。今後、3カ月に1回の割合でセミナーを行う計画だ。

第2回目となる「親子で考え

る東京・中古・ワンルームの相続対策セミナー」を2011年1月29日に実施。重吉社長と税理士法人、タクトコンサルタントの本郷尚氏が対談形式で行う。

相続対策は、土地にアパートを建てる節税対策が主流を占めている。

これに対してセミナーでは、都市郊外や地方で所有し収益性

の低い物件を、都心で流動性の高い優良物件に組み替えることを提唱する。

日本財託は都内23区と横浜・川崎地区で厳選した中古ワンルームマンションを確保して、投資を希望する顧客に紹介している。管理戸数は8000を超えており、入居率は年間平均で98%という高い実績を残している。

相続対策セミナーの問い合わせは、☎03・3347・2411と電子メールh_sakamoto@nihonza-itaku.co.jpまで。

ご意見・ご要望 お寄せください

e-mail info-biz@sankei.co.jp

FAX 03・3243・3140